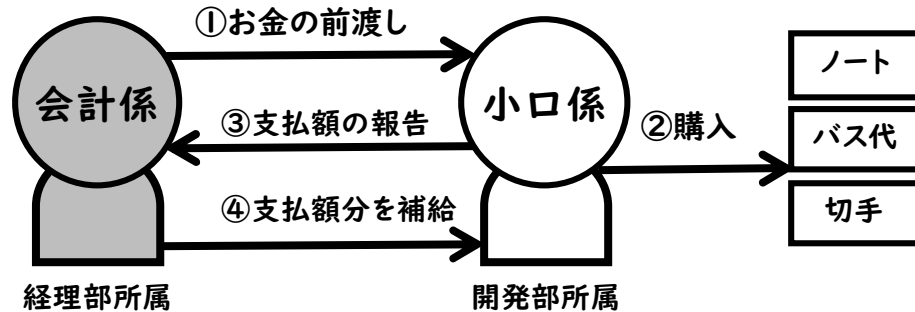


## 小口現金の会計処理

- 会社では、現金の管理を簡単にするため、「少額の支払い業務」について、( ) という係りを設けて行う場合がある。この場合、係りに渡される現金のことを ( ) という。

### 《小口現金の主な流れ》



- 上記のような方法は、前もって一定額を渡しておいて、使った金額分を補給する形であるため、( ) という。なお、③と④の報告と補給は同時に行う場合もある。
- また、仕訳を行うのは会社のお金を管理している ( ) 係側であるため、小口係が購入等を行っても支払額の ( ) を受けるまでは仕訳をすることはしない。
- 小口現金で扱う主なものとその勘定科目  
( ) …ノート代、ペン代、消しゴム代、用紙代等  
( ) …電車代、バス代、タクシー代  
( ) …切手代、ハガキ代、電話代等  
( ) …水道代、電気代、ガス代等  
( ) …上記以外の少額のもの

### 仕訳問題

当社では、小口現金について定額資金前渡制度を採用している。下記の仕訳を行いなさい。なお、仕訳の必要がない場合は、借方に「仕訳不要」とすること。

- 会計係は小口係に3,000円の小切手を振出した。  
( ) ( )
  - 小口係は下記の支払いを行った。  
ノート代：300円、バス代：800円、切手代：1,200円  
( ) ( )
  - 会計係は小口係から小口現金の支払額の報告を受けた。  
( ) ( )  
( ) ( )  
( ) ( )
  - 会計係は小口係に支払額の補給として2,300円の小切手を振出して支払った。  
( ) ( )
- 報告と補給が同時に行われた場合●
- 会計係は小口係から支払額の報告を受けたので小切手を振出して、ただちに小口現金の補給をした。  
( ) ( )  
( ) ( )  
( ) ( )